

実施報告書

| | |
|---------|---|
| 件名（事業名） | 中国地域サイバーセキュリティ連絡会交流セミナー |
| 実施年月日 | 令和4年2月22日（火） |
| 実施場所 | オンライン（Webexを使用） |
| 主催 | 中国総合通信局 |
| 共催 | 中国経済産業局、中国情報通信懇談会、 中国地域サイバーセキュリティ連絡会 |
| 実施内容 | <p>講演1：『最近のIoTセキュリティと暗号技術の発展』 講師：国立大学法人岡山大学 DX推進担当副理事 野上 保之 氏 概要：Society5.0に向けてIoT・AIの活用が進む中、いかにセキュリティに意識をはらう必要があるか、暗号技術の位置づけとともに説明</p> <p>講演2：『鳥取県における県と市町村によるCSIRT連携』 講師：鳥取県総務部情報政策課 次世代戦略室 室長 下田 耕作 氏 概要：鳥取県内自治体による団体の枠を超えたセキュリティ対策の取組について説明</p> <p>講演3：『コロナ禍でのセキュリティインシデントとそのセキュリティ対策』 講師：株式会社エネルギー・コミュニケーションズ 情報システム事業本部 ITインテグレーション部 情報セキュリティビジネスチーム 課長 濱本 常義 氏 概要：コロナ禍における実際の攻撃傾向、ランサムウェアなどの被害事例などの具体的な事例紹介から、最新のLog4jの脆弱性攻撃、これらから求められるセキュリティ対策などのベストプラクティスについて説明</p> <p>休憩</p> <p>座談会：地域におけるサイバーセキュリティ対策の在り方について モデレーター：岡山大学 野上 氏 パネリスト：鳥取県総務部情報政策課 下田 氏 株式会社エネルギー・コミュニケーションズ 濱本 氏 概要：地域の企業がサイバーセキュリティ対策を行う上での主な課題として考えられる、「人材育成や専門的人材の確保」、「資金面の問題」、「職場の意識改革」について、モデレーター及びパネリストの方々に、連絡会などの地域におけるセキュリティコミュニティの活用や地域の企業、自治体、学校など産官学の連携の可能性などを踏まえた内容で意見交換してもらうとともに、セミナー参加者からもサイバーインシデントに関する質問、意見等を受け付けた。</p> <p>※ 参加者 101名</p> |